

# Hello! FUJISEI

No. 313

超高齢社会となった日本、加齢と共にリスクが高まる医療・介護などの問題にどう対処するのかなど、長くなった老後の生活には多くの課題が待ち受けています。頼ることができる家族はいるのか、1人で暮らさなければいけないのか、その生活状況によってもあらかじめ準備しておくべき方策は異なります。

厚生労働省の「平成27年 国民生活基礎調査の概況」によると、平成27年6月4日現在における我が国の世帯総数は5036万1千世帯でした。

世帯構造別にみると、「夫婦と未婚の子のみの世帯」が1482万世帯(全

## リスクが高まる老後の医療と介護

# 高齢者世帯の現実 半数が単独世帯

世帯の29.4%)で最も多く、次いで「単独世帯」が1351万7千世帯(同26.8%)、「夫婦のみの世帯」が1187万2千世帯(同23.6%)となっています。

世帯類型をみると、「高齢者世帯」(65歳以上の者のみで構成するか、これに18歳未満の未婚の者が加わった世帯)は1271万4千世帯(全世帯の25.2%)でした。

また、65歳以上の者のいる世帯は2372万4千世帯(全世帯の47.1%)となっています。

これを世帯構造でみると、「夫婦のみの世帯」が746万9千世帯(65歳以上の者のいる世帯の31.5%)で最

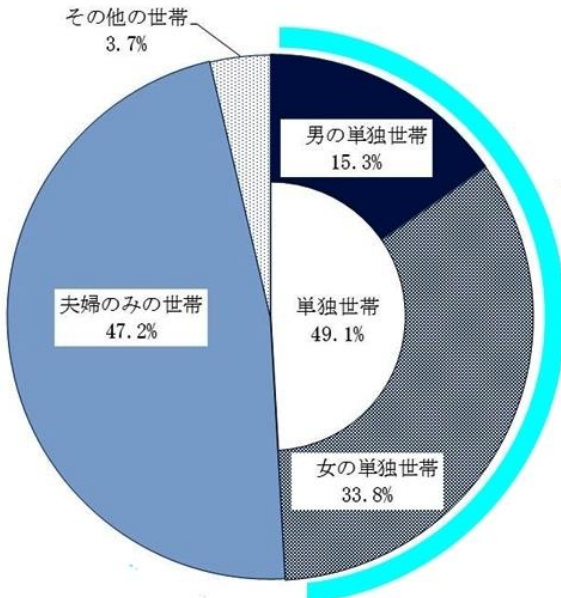
も多く、次いで「単独世帯」が624万3千世帯(同26.3%)、「親と未婚の子のみの世帯」が470万4千世帯(同19.8%)となっています。

65歳以上の者のいる世帯のうち高齢者世帯の世帯構造をみると、「単独世帯」が624万3千世帯(高齢者世帯の49.1%)、「夫婦のみの世帯」が599万8千世帯(同47.2%)でした。

「単独世帯」について、性・年齢構成をみると、男性は「65~69歳」が30.8%、女性は「75~79歳」が22.0%で最も多くなっています。

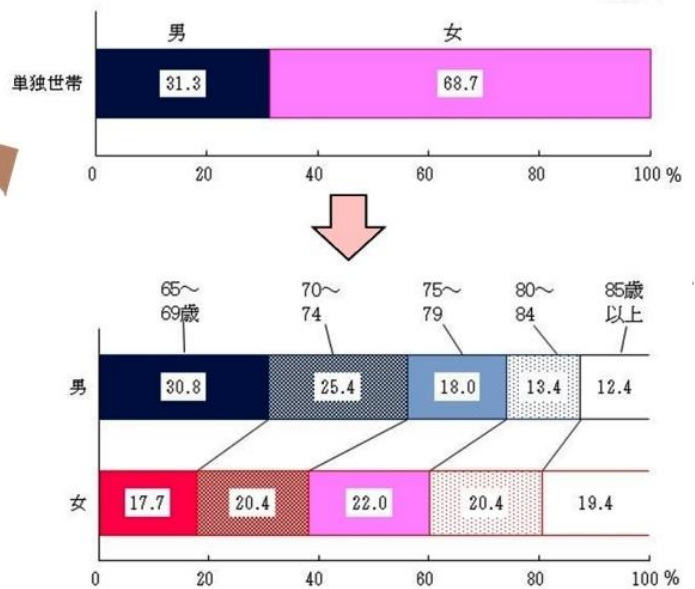
なお、65歳以上の人は3465万8千人で、「子と同居」が1352万6千人で最も多くなっています。

高齢者世帯の世帯構造



注: 「その他の世帯」には、「親と未婚の子のみの世帯」及び「三世帯世帯」を含む。

65歳以上の単独世帯の性・年齢構成



厚生労働省「平成27年 国民生活基礎調査の概況」

AIG富士生命保険株式会社

〒105-8633 東京都港区虎ノ門4-3-20  
神谷町MTビル